

集中連載第2回

デジタルで豊かな生活を

園と保護者がつながるICT

町内の認定こども園当別夢の国幼稚園とおとぎのくにでは、国・町からの補助金を一部活用して、保育の周辺業務等にICTを活用したシステムを今年度から導入。保育教諭の業務負担が軽減されることをはじめ、園と保護者へ利便性のあるサービスが開始されています。

今回は、昨年11月から導入されたスマートフォンで園児の登園管理や保護者との連絡、バスの運行支援などができる「れんらくアプリ」の内容や便利になった点などをご紹介します。

登園連絡や園からの案内がスマホから

欠席・遅刻・バス不要の連絡ができます

保護者は欠席の連絡や通園バスの利用をアプリで登録。欠席理由を細かく記載できるので、園児の体調把握にも役立ちます。



アプリで出欠を登録。



バスを利用しない保護者はタブレットで登園を記録。

朝	帰り	[-]短縮表示する	[-]短縮表示する
		登園は通常の食事で下痢しないか確認してからにします。	2023/01/19 08:08 利用者より
		兄がまだ熱ある為(通院済み、コロナとインフルエンザ陰性)	2023/01/19 07:58 利用者より
		兄がまだ熱ある為(通院済み、コロナとインフルエンザ陰性)	2023/01/19 07:58 利用者より
		朝嘔吐があったため、お休みします	2023/01/19 06:33 利用者より

園はシステム上で保護者からの連絡内容を確認。これを見ながら連絡の無い家庭に電話をするなど、出欠確認がスムーズになりました。

お知らせ配信やスケジュール機能も

園からのお便りやお知らせがアプリで確認できるほか、園のイベントやバス利用の有無など、園児ごとのスケジュールが一目でわかります。



お知らせ画面では、お便りのほか、園からの連絡事項などが届きます。



スケジュール管理画面。家族全体と園児ごとの予定をタブで切り替えできます。

通園バスの運行情報もリアルタイムで確認

「れんらくアプリ」では、通園バスがどこを走っているのかを確認することができます。登録されている自宅にバスが近づくと、アプリに通知されるので、バスが遅れたときに外で長時間待つ必要がなくなりました。また、地図上でバスの現在位置も確認することができます。

まもなくバスが到着します。

路線名：青コース 朝
停留所：
設定：5分前設定

バスの現在位置を知りたい方はこちらから
<https://buscatch.net/mobile/tobetsuyumenokuni0235?u=ceddd244bd4596e11224212>

アプリに到着通知が来ます。



通知に合わせてバスを待ってすぐに乗車。

保護者と先生の双方が便利になったと実感！

保護者の声



当別夢の幼稚園に通園する竹田さん親子

「れんらくアプリ」が導入され、バスが近くまで来たら連絡が入るようになったので、外で待つ時間が短くなりました。今まではバスが来るまで待っていなければならなかったのですが、時間が効率的に使えるようになりました。

休みや遅刻などの連絡やバスを利用しない時は、今まで電話で連絡していたので先生のいる時間帯しか連絡できなかったのですが、アプリになってからはいつでも登録できます。日中に電話ができなかったり、夜に予定を思い出した時など、いつでも連絡できるのは便利です。

行事予定やお便りがスマホで見られるので、予定の確認が楽になりました。また、お便りがカラーで見られるのも良いです。白黒だと見落としがちになることも、カラーで強調されるとわかりやすいので、助かっています。

先生の声



おとぎのくにの佐藤理沙先生

以前は欠席の連絡などで朝は電話対応に追われていましたが、スマホで入力するようになってからは、電話対応が激減しました。口頭での連絡漏れも無くなり、園児の受け入れ対応がスムーズになりました。

保護者からの連絡とバス運行のシステムが連動しているので、その日に迎えに行く園児が地図上で表示され、ルート作成も簡単にできるようになりました。また、バスが遅れた時は今までは電話で連絡をしていましたが、自動でアプリから保護者に連絡が入るのもありがたいです。

お便りもメール配信できるようになり、今までは一枚ずつ半分に折って園児に持たせていたので、作業が軽減されています。アンケート機能もあるので、年末年始の登園予定の集計もシステム上で楽にできました。こうして効率化できた分、子どもたちと関わる時間に使えるのがうれしいですね。